

設備投資や提携、研究開発などに積極的なスイス企業

2020年10月以降のSPI(スイス・パフォーマンス指数)は、欧州でのロックダウン(都市封鎖)の再開などを嫌気し一時12,000ptsを割り込んだものの、その後はワクチン開発への期待などにより13,000pts前後に持ち直す相場展開でした。この間、マーケットでは企業業績以外にも様々なニュースが流れました。



建材大手**シーカ**は、10月6日に中国の成都で、11月19日にはUAE(アラブ首長国連邦)のドバイで新たなモルタル工場を稼働したと発表しました。また、同社は12月18日にもIoT(モノのインターネット)を活用して輸送中のモルタル製品を監視する技術を持つ米シドラとの提携強化を明らかにしています。



未公開企業への投資を手掛けるプライベート・インベストメント大手**パートナーズ・グループ・ホールディング**は、10月30日に銀行大手**UBS**と提携することを発表しました。UBSのウェルスマネジメント部門は、未公開企業への投資で新たに年間10億ドル〜30億ドルを集めたいとしています。



特殊機器大手**コメットホールディング**は、11月6日に電子ビームを使って包材を滅菌し紙容器を毎時4万個製造可能な「eBeam技術」を共同開発先のテトラパックに売却すると発表しました。この結果、同社はIT(情報技術)向けなどの高周波電力と非破壊検査向けなどのX線技術の2事業に経営資源を集中させることになります。



製薬大手**ロンザ・グループ**は、11月12日に富士フィルムホールディングスから治療用iPS細胞(人工多能性幹細胞)の特許ライセンスの供与を受けることを明らかにしました。同細胞を使った再生医療製品は血液癌や骨髄移植の合併症向けの臨床試験が進められており、開発の加速が期待されます。

株式市場では上値の重い展開が続いていますが、上記以外にも10月15日に中国で最大規模の工場を稼働した香料大手**ジボダン**など、コロナ禍でも積極投資に動く企業も存在しており、これらはスイスの株式市場の魅力を高める要因になると考えられます。



[投資信託をお申込みに際しての留意事項]**| 投資信託に係るリスクについて**

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客さまのご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.85%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.09%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※ 当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、SOMPOアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧ください。

SOMPOアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

※Swiss Performance Index(SPI)の商標は、スイス証券取引所の知的財産（登録商標を含む）です。スイス証券取引所はその使用に関していかなる保証を行うものではなく、一切の責任（過失の有無を問わず）を負うものではありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆当資料は、SOMPOアセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断ください。